

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 佐藤 正道
 ガバナー補佐 網代 智明
 会長 石川 邦俊
 幹事 紺野 容樹

情熱 行動
 感動 共有
 地区重点目標
 1. DEI を取り入れた会員増強拡大
 2. よりインパクトのある奉仕事業の実践
 3. 活動の情報発信
 4. ネットワークの構築
 5. ポリイノベーション

2022 - 2023 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI 会長 ジェニファー・E・ジョーンズ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
 ウィンザー・ローズランドRC (カナダ・オンタリオ州)

通算

1月は職業奉仕月間

第21回 [3093] 例会報告 令和5年(2023) 1月12日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	26名
欠席会員	13名
出席率	66.67%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 石川邦俊 会長

◆ロータリーソング [我等の生業] 白岩裕和 ソングリーダー

◆四つのテスト 高倉 怜 職業奉仕委員

◆お客様紹介 飯坂温泉観光協会 会長 柳沼 公貴 様
 2021 学年度飯坂RC奨学生 李 岳 さん

..... lunch time

◆会長の時間



本日は飯坂温泉観光協会の柳沼様に、ご紹介を兼ねてスピーチをお願いいたします。よろしくお願ひいたします。さて、皆さんご存知のようにお正月から雪も降らず暖かいのですが、降っているところは今までにないくらい降っている地域もありますし、雪かきをしない分、腰を痛めることもないのではないかと考えております。このまま降らなくても困るのですが、降る時に降って、暑い時に暑い、これは果物農家の皆さんにお話を聞くとと言われることなのですが、生活するには無い方がいいなと考えております。こういう暖かいお正月の天気、私がテレビに釘付けになりましたのは、暮れから年初めの駅伝大会です。選手たちの活躍に感動して見ておりました。それに付随してお話をしようと思うのは、1月15日に都道府県対抗駅伝大会があります。その時に事務局丹野さんのお孫さんが、今度は福島県の方からの推薦で、京都に合宿に行っているそうです。まず、すごいことだと思います。全国大会に選ばれるということは、素質があるのだなと感じております。私も中学校の時にマラソン大会がありましたが、本当に苦しい時がありました。ただ、フルマラソンだと自分の具合が悪くなったらやめればいいのですが、駅伝だと襷をつなぐという使命があります。ちょっと故障してしまうと大変なことになってしまいますので、スピードなのか、チームワークなのかということが問われる競技だと思っております。私も飯坂ロータリークラブに入りまして、6年間の襷をつないできた飯坂の先輩たちの跡を継いで、ここで襷が途絶えてしまっただけでは困りますので、何とか折り返し地点まで来まして、フラフラという状態で襷をかけている状態ですが、何とか倒れないで襷を次年度の斎藤会長につなぐまでは頑張らなくてはならないと思っておりますので、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。



ロータリーソング 四つのテスト

◆幹事報告 紺野容樹 幹事

A. 来 信

- ① 県北第二分区ガバナー補佐 網代智明 氏より
 「県北第二分区第4回会長幹事会開催の案内」
 と き 2月12日(日) 11:00~会長幹事会
 13:30~IM
 ところ クーラクーリアンテサンパレス
- ③ 川俣ロータリークラブより
 「県北第二分区合同例会(蕎麦会)開催の案内」 梁川RC、福島しんたつRC、川俣RC、飯坂RC
 と き 2月22日(水) 18:30~
 ところ ニュー新川

- ② 福島北ロータリークラブより
 「創立60周年記念式典及び祝賀会の案内」
 と き 2月21日(火) 16:00~記念式典
 17:45~祝賀会
 ところ クーラクーリアンテサンパレス

◆スマイリングBOX 渡辺賢司 委員 【合計38s】

紺野 容樹 会員 5s 飯坂温泉観光協会会長柳沼様をおむかえして 息子の高校受験を祝して
 島 隆章 会員 5s 柳沼観光協会会長をゲストスピーチにお迎えして
 吾妻 一夫 会員 5s 飯坂温泉観光協会会長柳沼公貴様をおむかえして
 石川 邦俊 会員 3s 飯坂温泉観光協会柳沼会長をお迎えして
 安斎 忠作 会員 3s 柳沼さんのお話し楽しみにしています。
 村上 裕司 会員 3s 本日はスピーチ宜しくお願いします。楽しみです。
 西條 博之 会員 3s 遅刻・欠席おわび
 油井 明則 会員 3s 柳沼観光協会会長のスピーチ楽しみにしております。
 千葉 政行 会員 2s ・観光協会会長お迎えして 楽しみです。
 佐藤 真也 会員 2s 飯坂温泉観光協会会長柳沼公貴様をゲストにお迎えして
 鈴木 牧子 会員 2s 柳沼様をお迎えして
 高倉 怜 会員 2s 柳沼会長のスピーチ楽しみにしております。



スマイリング報告

◆ゲストスピーチ

飯坂温泉観光協会 会長 柳沼 公貴 様 [紹介者：佐藤真也会員]



この度は、このような貴重な場所でお話をさせていただく機会をいただきましたこと、会長はじめ皆様方に厚く御礼を申し上げます。そして、ロータリークラブとして観光協会にご入会いただいているということで、今後とも引き続きよろしくお願いたします。本日は観光協会の会長として、お話をさせていただくということですが、私の事をご存じない方もいらっしゃると思いますので、まずは自己紹介をしたいと考えております。私は昭和47年6月生まれの今年50歳になります。川崎で生まれましたが、父の仕事の関係で浜通りの富岡町の方で小中高と過ごしました。私はスポーツが大好きで、小学校の頃はソフトボールと剣道のスポーツ少年団を掛け持ちし、中学校高校と野球をやっており、高校3年間は双葉高校の野球部として活動しました。学校の授業の中で、素敵な先生に出会う機会が多々ありまして、自分も学校の先生になりたいという夢がありましたが、3年間野球に力を入れてしまったため、現役で大学に合格することができず、新聞奨学生として、高校卒業後は東京で朝刊と夕刊を配達しながら予備校に通い、次の年に大学に入ることができました。大学では中学校の社会科と高校の公民科の教員資格を持ったのですが、採用試験の時に福島国体の選手が生手として入ってきており、もう採用の枠がほとんどないという話でした。大学では法律の勉強をしたので、法律に関わるような仕事ができればということで、今の東北ミサワホームですが、住宅会社に入り13年間営業をしました。たまたま、結婚した嫁さんが祭屋湯左衛門の娘だったので、今は祭屋湯左衛門で仕事をしているというのが現状です。

観光協会の会長を今年からやらせていただいています。正直、役職がたくさんあることにびっくりしました。全部で18くらいの役職があって、それを考えると畠さんや忠作さんなど、会長をやられていた方はすごいなと思いつつ、今一生懸命取り組んでいます。観光協会の役割として、地域を良くしていくという目標が挙げられるのですが、飯坂には旅館を始め、飲食店、農家さん、商工業さんなどの業者がいらっしゃる。それこそロータリーの精神と一緒にかもしれませんが、違う業種が力を合わせて、飯坂温泉を良くしていくためにはこれからどう進めていくか、皆様のご協力を得ながら、進めていければと考えております。観光協会会長として、福島市の新年の祝賀会に参加させていただきましたが、そこで内堀知事が真っ先に「今年度で一番大事なのは観光である」と発言をされました。観光で地域に人が来ると、旅館だけではなく、飲食店や納入する業者さんなど、様々なところが潤いますので、やはり人を動かすことが重要だと知事も考えており、そういう発言をされたと思います。昨日から全国旅行支援も復活し、お客様も動いておりますので、お客様に来ていただくような政策を考えております。

今、国として観光の政策ではどういうことがどういう形で進んでいるかというのを皆さんにお話をさせていただきたいと思つています。国や県、市もそうですが、一番は「DX化」です。DX：デジタルトランスフォーメーションということで、要は企業がITテクノロジーを利用し、事業の業績や事業内容を根底から変化させるというデジタル技術を使って良くしていきましようということが言われております。福島市もデジタル化ということをして市長が前面に出してあり、デジタル化の流れが進んできております。観光にもデジタル化に対する補助金や支援ということで今熱くなっています。福島県では唯一、飯坂温泉が旅館のDX化事業ということで、今年度は実証実験を採用していただいたのですが、それは旅館が個々に持っているデータをバラバラに使うのではなく、地域で一元化して、そのデータを基に政策を打とうということで、地域全体をどうしたら良くできるかという形で進めていけるような実証実験を旅館組合では進めているところです。また、インバウンドの解禁ということで、訪日の外国人向けの政策というのも国で考えております。これに伴い、多言語化の看板を作ったり、ホームページを書き換えたり、そういう受け入れる体制を良くするものに対して補助金が出ております。また、県も海外のプロモーション活動を再開し、2月には台湾でのプロモーションも行うということで、飯坂温泉としても3名に現地に行ってもらって、プロモーションをしていただこうと考えております。また、仙台空港から外国人の方が来ても、そのままお城がある会津方面に行ってしまうので、なるべく福島市に泊まっていられるように、飯坂温泉だけではなく、土湯温泉、高湯温泉とタックを組みながら、このインバウンド政策を今後も進めていきたいと思つています。あとは、ワーケーションの活用ということで、仕事を自宅ではなく温泉地でやってもらおうと、そのワーケーションの活用が国の観光の政策の一つになっています。今、飯坂温泉で宿泊と果物狩りの体験や、摺上川でカヤックの体験、万世大路の氷柱を見に行くツアーなどのプランを考えております。そういう体験のものと仕事のものを絡めて、ワーケーションとして飯坂をPRできるように今動いています。

実際に観光協会会長として中に入って活動してみると、やっている政策は2年の任期で出来上がるかという、なかなか難しいので、1期だけではなく、何期か、もし可能であれば、飯坂の活性化のためにやっていきたいと思つています。若い人たちに意見をもらって、今の飯坂をもっと良くする案を出していただければと考えております。市でも地域のブランディングを考えてくださいと言われておりますので、吉川屋の若女将畠暁子さんや橋内果樹園の橋内さん、一味庵の氏家さんなど、若い方に飯坂を今後どういう風にしたらいいか考えていただく委員会を作って活動してもらっているので、観光協会の総会の時に皆さんにお伝えし、それに対してどういう風にやっていくかというのを皆さんで考えていただければと思つています。厳しい観光業ですが、コロナから経済の方に舵が向いて、少しでも上向きになっている状態ですので、この状況をうまく生かしながら、飯坂温泉を少しでも盛り上げていけるように頑張っていきますので、皆様のご協力も合わせてよろしくお願いたします。ありがとうございました。

◆閉会点鐘 会長

■第8回理事会開催 1月12日(木) 13:30~「吉川屋」

《内容》①特別太鼓クラブへの寄付について ②県北第二分区IMについて ③福島RCとの合同例会について ④県北第二分区合同例会(川俣RC・蕎麦会)について ⑤県会会員及び入会の承認について ⑥2月の例会プログラム ⑦その他
《出席者》石川邦俊、紺野容樹、菅野浩司、村上裕司、佐藤真也、鈴木牧子、鈴木義明、渡辺賢司、渡辺達也、油井明則 以上の会員